

学会便り 第134回春期大会報告

第34回「若手の会」および「若手育成のための合同会合」 Meeting report on “the 34th Youth meeting” and “Associated meeting for youth development”

清水 裕太*
Yuta SHIMIZU*

初めまして。日本軽金属株式会社の清水と申します。今回から三菱アルミニウム株式会社の吉野さんから若手の会の世話人を引き継ぎました。大学と企業の若手の交流に少しでもお役にたてるように努力してまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

1. 若手の会第34回会合

熊本大学の黒髪南キャンパスにおいて開催された、第134回春期大会2日目の昼食時間（平成30年5月27日(日) 12:10～13:10）に、若手の会第34回会合を開催しました。今回は、大学側15名、会社側18名の合計33名に参加いただきました。

6名ほどを1グループとして昼食のお弁当を食べながら懇談いただきました。席には自由に座って、各テーブルで名刺交換が行われた後、学生と大学や企業の若手研究者の間で自己紹介や趣味、研究、そして仕事の話などで和やかな雰囲気となりました。

しばらくの懇談の後、今回の講演として、昭和電工株式会社の北原正典さんから自己紹介と“細径連続鋳造によるアルミニウム合金製造およびその組織”についてお話いただきました。北原さんは航空自衛隊の自衛官であった経験もあり、自衛官時代の厳しい規律や訓練について紹介いただきました。また学生、自衛官、会社に入ってから経験から、産官学それぞれで求められることの差や、人間関係の差について考察されました。これから進路を考える学生の方にとってとても良い機会になったのではないのでしょうか。

最後に会場や昼食の準備にご尽力いただきました第134回春期大会実行委員の皆様、熊本大学の方々に厚く御礼申し上げます。

2. 若手育成のための合同会合

大会前日の5月25日(金)19:00から、熊本市内の上乃裏通りの居酒屋で若手育成のための合同会合を開催しました。博士課程の学生1名、大学側から3名、企業側から15名の合計19名に参加していただきました。今回から参加した方も多く、次回の東京ではより多くの学生の方の参加をお待ちしています。

合同会合では、熊本名物の馬刺し、一文字グルグル、辛子蓮根などを楽しみながら、研究だけでなく趣味やスポーツ、家族の話などで大いに盛り上がり、親睦を深めました。



図1 若手の会の様子



図2 合同会合での記念写真

若手の会では若手交流の場を提供できる企画を考えていきたいと思っています。若手の会の活動内容に対して、ご意見・ご要望等ございましたら些細なことでも構いませんので下記の若手の会メールアドレスまでご連絡ください。皆様の声をお待ちしております。

若手の会メールアドレス：keikinwakate@gmail.com
若手の会世話人 千葉工業大学 寺田大将
室蘭工業大学 佐々木大地
株式会社UACJ 中西英貴
日本軽金属株式会社 清水裕太（文責）